

公 示

「災害等における木曽川上流ダム総合管理所機械設備の応急対策業務に関する協定書」について

標記について、協定締結希望者を募集いたしますので、参加を希望される方は下記により申請してください。

令和8年8月28日
独立行政法人水資源機構
木曽川上流ダム総合管理所長 中野 春男

1. 協定の概要

(1) 協定名 災害等における木曽川上流ダム総合管理所機械設備の応急対策業務に関する協定書

(2) 業務の範囲

次の①～⑪のいずれか、または複数とします。

阿木川ダム

- ① 洪水調節用放流設備：主ゲート1門、予備ゲート1門
- ② 常用洪水吐設備：主ゲート2門
- ③ 非常用洪水吐設備：主ゲート2門
- ④ 選択取水設備：取水ゲート（上・下段扉、取水蓋）1門、制水ゲート1門
- ⑤ 緊急放流設備：主ゲート1門、副ゲート1門
- ⑥ 利水放流設備：主バルブ1門、副ゲート1門

味噌川ダム

- ⑦ 常用洪水吐き設備：主ゲート1門、予備ゲート1門
- ⑧ 選択取水設備：表層取水ゲート（上・下段扉）1門、底部取水ゲート1門、制水ゲート1門
- ⑨ 利水放流設備：大口径主バルブ1門、小口径主バルブ1門、大口径副ゲート1門、小口径副ゲート1門

岩屋ダム

- ⑩ 洪水吐設備：主ゲート2門
- ⑪ 利水放流設備：主ゲート1門、副ゲート1門

なお、設備仕様は別紙1のとおり。

(3) 活動の内容 独立行政法人水資源機構木曽川上流ダム総合管理所で管理する機械設備において、災害等が発生した場合の施設の応急対策について、相互に協力し速やかに実施するものです。

(4) 協定の内容等 協定締結当日から令和9年3月31日まで
詳しくは、別添の協定書を参照願います。

2. 参加資格

次に掲げる条件を満たしている者であることとします。

(1) 以下の各号に該当しない者であることとします。

- ① 契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者
- ② 独立行政法人水資源機構（以下「機構」という。）が発注した工事の請負契約において、本公示の日から過去2年以内に次の(A)から(G)までのいずれかに該当する事実があると認められる者
 - (A) 契約の履行に当たり、故意に工事を粗雑にした事実
 - (B) 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した事実

- (C) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた事実
 - (D) 監督又は検査の実施に当たり、役員又は職員の職務の執行を妨げた事実
 - (E) 正当な理由がなくて契約を履行しなかった事実
 - (F) 受注者の責めに帰すべき事由により契約解除をした事実
 - (G) (A) から (F) までのいずれかに該当する事実があった後 2 年を経過しない者を契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用した事実
- ③ 機構と締結した請負契約に基づく賠償金、損害金、違約金又はこれらの遅延利息を支払っていない者
- ④ 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号。以下同じ。）に基づく会社更生手続きの開始若しくは民事再生法（平成 11 年法律第 225 号。以下同じ。）に基づく再生手続き開始がなされ一般競争（指名競争）参加資格の再審査に係る認定を受けていない者又は手形交換所による取引停止処分、主要取引先からの取引停止等の事実があり、経営状態が著しく不健全であると認められる者
- ⑤ 協定参加資格確認申請書（以下「確認申請書」という。）若しくは添付書類中の重要な事項について虚偽の記載をし、又は重要な事実について記載をしなかった者
- ⑥ 営業に関し法律上必要とされる資格を有しない者
- (2) 機構における令和 7 年度・令和 8 年度一般競争（指名競争）参加資格業者のうち「機械設備工事」の認定を受けており、かつ建設業法に基づく「鋼構造物工事業」の許可を受けていること。ただし、本公示時に一般競争（指名競争）参加資格の認定を受けていない者についても、確認申請書を提出することができるが、本公示の受付締切日時において、一般競争（指名競争）参加資格の認定を受けていることとします。
- (3) 会社更生法に基づく更生手続き開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づく再生手続き開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、一般競争（指名競争）参加資格の再審査に係る再認定を受けていることとします。
- (4) 下記①の条件を満たす同種工事の施工実績を有していることとします。
なお、実績については②から⑤に示す条件等によるものとします。
- ① 本工事における確認申請書の提出期限までに元請として完成・引渡しが完了した同種工事の施工実績を有していること。
- ② 同種工事の施工実績は、可能な限り一般財団法人日本建設情報総合センター（J A C I C）の工事实績情報サービス（以下「C O R I N S」という。）に登録されている工事から選定すること。
- ③ 単体として確認申請書等を提出する場合に、共同企業体の構成員としての同種工事の施工実績とするときは、出資比率 20 % 以上の場合に限ること。
- ④ 同種工事の発注者から企業に対して通知された工事成績評定表の評定点が 65 点以上であること。
なお、65 点未満の場合は同種工事の施工実績として認めない。
- ⑤ 工事成績評定が実施されていない実績や評定点が企業に通知されていない実績を同種工事の施工実績とする場合は、発注者の証明を受けた施工証明書（様式 2 関係）又は、検査に合格したことを証明する書類（完成認定書等の写し）をもって 65 点とみなす。

【同種工事として認める施工実績の要件】

次の(A)又は(B)に示すいずれかの工事の施工実績とする。

(A) ダム用ゲート設備の製作・据付を元請けで行った施工実績

(B) ダム用ゲート設備のうち、主たる機器等の整備を元請けで行った施工実績

※「ダム用ゲート設備」とは、基礎地盤から堤頂までの高さが一五メートル以上のダムに設置されるゲート設備をいう。ただし、減勢池内、取水口、沈砂池及び水槽に設置されるゲート設備並びに修理用ゲート設備は除く。

※「製作・据付」とは、自らゲート設備全体のシステム設計及び製作をし、設備全体を現場施工した工事をいう。

※「システム設計」とは、ダム・堰施設技術基準にある「構造設計」「開閉装置設計」等をいう。

※「主たる機器等の整備」とは、扉体の水密ゴム取替、電動ワイヤロープウィンチ式開閉装置の減速機、制動機、電動機、ワイヤロープの取替、油圧式開閉装置の油圧シリンダ分解整備、油圧ユニット更新、操作制御設備の機側操作盤更新のいずれかを行ったものをいう。

(5) 確認申請書等の提出期限の日までに、機構から工事請負契約に係る指名停止等の措置要領（以下『指名停止措置要領』という。）に基づき、木曽川水系及び豊川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

(6) 機構が発注した工事のうち、令和6年1月1日から令和7年12月31日までの2年間に元請けとして完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工種「機械設備工事」の工事成績評定表の評定点の年平均が2年連続で65点未満でないこととします。

(7) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、機構発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこととします。

3. 協定締結者の決定方法

(1) 協定の締結は、2.に掲げる参加資格を満たしている方と行います。

(2) 申請は希望設備を記入のうえ、応募してください。

(3) 1社において重複して締結することができることとします。

4. 担当窓口

〒509-7202 岐阜県恵那市東野字花無山2201-79

独立行政法人水資源機構 木曽川上流ダム総合管理所 設備課 鈴木

電話0573-25-5295 FAX0573-25-9221

本件に係る問い合わせは、9時～17時（土曜日、日曜日及び祝日並びに12時～13時までを除く）まで。

5. 参加資格の確認等

(1) 申請書の作成

協定の締結を希望される方は、下記資料を作成し提出願います。

① 協定参加資格確認申請書

(A) 記載様式は、様式1とする。

② 同種工事の施工実績

(A) 記載様式は、様式2とする。

(B) 同種工事の施工実績の記載は、1件とする。

(C) 同種工事の施工実績は、可能な限りCORINSに登録されている工事から選定すること。

(D) 同種工事の施工実績が、CORINSに登録されている工事については、工事実績カルテ（契約データ、技術データ）の写し、工事内容が確認できる書類（特記仕様書、図面等）の写しを添付すること。

(E) 同種工事の施工実績が、CORINSに登録されていない工事については、発注

者の証明を受けた施工証明書（様式２関係）又は検査に合格したことを証明する書類（完成認定書等の写し）、契約書の写し（工事名、工期、発注機関名、契約書の両当事者の記名捺印がされている部分）、工事内容が確認できる書類（特記仕様書、図面等）の写しを添付すること。

- (F) 工事成績評定が実施されている同種工事を施工実績とする場合は、工事成績評定（結果）通知書の写しを添付すること。
 - (G) 工事成績評定が実施されていない実績や評定点が企業に通知されていない実績を同種工事の施工実績とする場合は、発注者の証明を受けた施工証明書（様式２関係）又は検査に合格したことを証明する書類（完成認定書等の写し）を添付すること。
- ③ 業務希望調査表
- (A) 記載様式は、様式３とする。
 - (B) 「希望の有無」欄は、「希望する・希望しない」のいずれかを選択すること。
 - (C) 希望設備は重複して選択することができるものとする。
 - (D) 希望設備について、付帯事項がある場合には、その旨記載すること。

(２) 申請書の提出

申請書については、以下のとおり提出願います。

- ① 提出方法：申請書の提出は、持参又は郵送とします。
- ② 受付期間：令和８年８月２８日（金）から令和８年１０月２９日（木）までの休日を除く毎日、９時から１７時（１２時～１３時までを除く）までとします。
- ③ 提出先：４．担当窓口と同じ。

(３) その他

- ① 確認申請書の作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とします。
- ② 提出された申請書は、本協定の参加資格確認以外に無断で使用しません。
- ③ 提出された申請書は返却しません。
- ④ 確認申請書に添付する資料が未提出又は虚偽の記載等があった場合は、無効（協定参加資格無し）とします。

６．協定締結者等への通知

(１) 通知方法

協定締結者へは書面をもって、令和８年１１月４日（水）までに通知します。

- (２) 申請書を提出した者のうち、協定締結者として選定しなかったものに対しては、選定しなかった旨とその理由（非選定理由）について令和８年１１月４日（水）までに書面をもって木曽川上流ダム総合管理所長から通知します。

７．協定締結者として選定しなかった者に対する理由の説明

- (１) 協定締結者として選定しなかった者は、木曽川上流ダム総合管理所長に対して選定しなかった理由について、次に従い、書面（様式は自由）により説明を求めることができます。

- ① 提出期限：令和８年１１月１３日（金）まで

- ② 提出先：４．担当窓口と同じ。

- ③ 提出方法： 郵送（信書として送達し、かつ、配達記録が残る方法）により提出することとし、電送によるものは受け付けません。

- (２) 木曽川上流ダム総合管理所長は、説明を求められたときは、令和８年１１月２０日（金）までに説明を求めた者に対し書面によりＦＡＸで回答します。当日までに回答が届かない場合は、４．担当窓口までに問い合わせをしてください。

8. その他

- (1) 本協定を締結した者で、独立行政法人水資源機構が実施する一般競争入札における総合評価落札方式に係る工事の入札に応じる場合、総合評価の評価項目に「地域への貢献（災害協定等）」が設定されていれば、「地域への貢献」については評価点が加点されます。

協定参加資格確認申請書提出時のチェックリスト

協定参加資格確認申請書提出時には、本チェックリストにより提出書類が添付されていることを確認ください。

- ☐ 協定参加資格確認申請書（様式１） → 必須提出
- ☐ 同種工事の施工実績（様式２） → 必須提出
- ☐ 「業務希望調査票」（様式３） → 必須提出
- ☐ 様式２に係る契約書等の写し → CORINS登録がない場合

これらの添付資料が未提出の場合は、原則協定参加資格確認申請書は無効（参加資格なし）となりますのでご注意ください。

別記様式 1

協 定 参 加 資 格 確 認 申 請 書

袋
綴

令和〇年〇月〇日

独立行政法人水資源機構
木曽川上流ダム総合管理所長 中野 春男 殿

住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇県〇〇市〇〇番
商号又は名称 〇〇〇株式会社
代表者氏名 代表取締役社長
〇〇 〇〇 印

令和 8 年●月●日付けで募集のありました「災害等における木曽川上流ダム総合管理所機械設備の応急対策業務に関する協定書」に係る参加資格について確認されたく、下記の書類を添えて申請します。
なお、問い合わせ先は下記のとおりです。

記

- 1 同種工事の施工実績 (様式 2)
- 2 業務希望調査表 (様式 3)
- 3 1 に係る契約書等の写し (C O R I N S 登録がない場合)
- 4 問い合わせ先
担 当 者 氏 名 : 〇〇 〇〇
担 当 部 署 : 〇〇〇本 (支) 店〇〇部〇〇課
電 話 番 号 : (代) 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 [(内) 〇〇〇〇]
F A X 番 号 : 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
[1 / 〇]

様式 2 同種工事の施工実績

様式 3 業務希望調査表

契約書等の写し (C O R I N S 登録がない場合)

注) 表及び裏表紙に割印する。代表者が記名押印する場合は、使用印鑑届 (使用する日の 3 箇月前までの印鑑証明書 (コピーでも可) 添付必要) を、また、代表者以外の者が記名押印する場合は代表者からの委任状も併せて提出のこと。
ただし、過去にご提出頂いており、記載事項に変更がない場合は提出不要です。

様式1

協 定 参 加 資 格 確 認 申 請 書

令和○年○月○日

独立行政法人水資源機構
木曽川上流ダム管理所長 中野 春男 殿

住 所 〒○○○-○○○○
○○県○○市○○番
商号又は名称 ○○○株式会社
代表者氏名 代表取締役社長
○○ ○○ 印

令和●年●月●日付けで募集のありました「災害等における木曽川上流ダム総合管理所
機械設備の応急対策業務に関する協定書」に係る参加資格について確認されたく、下記の
書類を添えて申請します。

なお、問い合わせ先は下記のとおりです。

記

- 1 同種工事の施工実績 (様式2)
- 2 業務希望調査表 (様式3)
- 3 1に係る契約書等の写し (CORINS登録がない場合)
- 4 問い合わせ先
担当者氏名 : ○○ ○○
担 当 部 署 : ○○○本(支)店○○部○○課
電 話 番 号 : (代) ○○-○○○-○○○○○ [(内) ○○○○]
FAX 番 号 : ○○-○○○-○○○○○

[1/○]

同種工事の施工実績

会社名：〇〇〇(株) _____

工 事 名 称 等	工 事 名 称	〇〇〇〇〇〇〇〇〇工事 (CORINS 登録番号：)
	発 注 機 関 名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	施 工 場 所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇地先
	契 約 金 額	〇〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円
	工 期	自 令和〇〇年〇月〇日 ～ 至 令和〇〇年〇月〇日 (〇〇〇〇年) (〇〇〇〇年) (西暦)
	受 注 形 態 等	単体 / 〇〇・〇〇JV (自社出資比率〇〇%)
	JVの構成業者名	〇〇建設 (株)、△△建設 (株)
工 事 概 要	工 種	〇〇工事
	規模・寸法等	

- ① 同種工事の施工実績は 1 件とする。
- ② 同種工事の施工実績は、可能な限り CORINS に登録されている工事から選定すること。
- ③ 同種工事の施工実績が、CORINS に登録されている工事については、工事实績カルテ（契約データ、技術データ）の写し、工事内容が確認できる書類（特記仕様書、図面等）の写しを添付すること。
- ④ 同種工事の施工実績が、CORINS に登録されていない工事については、発注者の証明を受けた施工証明書（様式 2 関係）又は検査に合格したことを証明する書類（完成認定書等の写し）、契約書の写し（工事名、工期、発注機関名、契約書の両当事者の記名捺印がされている部分）、工事内容が確認できる書類（特記仕様書、図面等）の写しを添付すること。
- ⑤ 工事成績評定が実施されている同種工事を施工実績とする場合は、工事成績評定（結果）通知書の写しを添付すること。
- ⑥ 工事成績評定が実施されていない実績や評定点が企業に通知されていない実績を同種工事の施工実績とする場合は、発注者の証明を受けた施工証明書（様式 2 関係）又は検査に合格したことを証明する書類（完成認定書等の写し）を添付すること。
- ※ 記載の欄の明示は記入例である。

[○/○]

(様式2 関係)

施 工 証 明 書

令和〇年〇月〇日

〇〇建設株式会社
〇〇 〇〇 殿

〇〇県〇〇土木事務所
〇〇 〇〇 〇〇 印

下記工事を施工し、完成したことを証明します。

工 事 名 〇〇〇〇〇〇工事

工 事 場 所 〇〇県〇〇市〇〇町地内

請負代金額 ￥〇〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇—

工 期 自 令和〇年〇月〇日
 至 令和〇年〇月〇日

工事の内容

従事技術者 監理技術者 〇〇 〇〇

従 事 期 間 令和〇〇年〇〇月〇〇日～令和〇〇年〇〇月〇〇日

[〇／〇]

業務希望調査表

協定締結の希望設備

施設名	設備名	希望の有無
阿木川ダム	①洪水調節用放流設備	・希望する ・希望しない
	②常用洪水吐設備	・希望する ・希望しない
	③非常用洪水吐設備	・希望する ・希望しない
	④選択取水設備	・希望する ・希望しない
	⑤緊急放流設備	・希望する ・希望しない
	⑥利水放流設備	・希望する ・希望しない
味噌川ダム	⑦常用洪水吐き設備	・希望する ・希望しない
	⑧選択取水設備	・希望する ・希望しない
	⑨利水放流設備	・希望する ・希望しない
岩屋ダム	⑩洪水吐設備	・希望する ・希望しない
	⑪利水放流設備	・希望する ・希望しない

※ 「希望の有無」欄は、希望する・希望しない のいずれかを記載する。

※ 希望設備について、付帯事項がある場合には、以下に記載する。

(例) ・設備名①を希望しますが、油圧シリンダ式開閉装置の施工実績が無い
ため、開閉装置に関する部分については、対象外とさせていただきます。

[○／○]

設 備 仕 様 一 覧 表

阿木川ダム機械設備仕様一覧表

- ・ 洪水調節用放流設備
- ・ 常用洪水吐設備
- ・ 非常用洪水吐設備
- ・ 選択取水設備
- ・ 緊急放流設備
- ・ 利水放流設備

洪水放流設備仕様一覧表

設備の名称		洪水調節用放流設備		
ゲートの名称		主ゲート	予備ゲート	放流管
場所	水系名・河川名	木曽川水系・阿木川		
	地名	岐阜県恵那市東野字花無山地内		
製作据付会社名		(株)田原製作所		
完成年月		昭和 62 年 3 月		
門数		1 門	1 門	1 条
扉体・戸当り	ゲート形式	摺動式高圧ラジアルゲート	高圧ローラゲート	-----
	純径間×有効高	5.0 m × 5.0 m	5.0 m × 8.23 m	-----
	扉体半径	9.0 m	-----	-----
	水密方式	前面4方ゴム水密	後面4方ゴム水密	-----
	扉体敷高	EL 391.500		-----
開閉	開閉方式	揺動式電動油圧シリンダ式	1モータ2ドラム ワイヤロープウインチ式	-----
	開閉速度	鉛直平均 0.3 m/min	開 0.3 m/min 閉 0.6 m/min	-----
	揚程	5.6 m	15.3 m	-----
	操作方式	機側及び遠方	機側	-----
	動力	電動機 3φ 440V 7.5kW × 2台	電動機 3φ 440V 11kW × 1台	-----
装	予備	手動	-----	-----
	動力源	水力発電 (2600KVA) 3φ 440V 60Hz		-----
	予備	商用 3φ 440V 60Hz 予備発 (400KVA) 3φ 440V 60Hz		-----
	油圧ユニ	形式・規格 油圧ポンプ2台 (44.0l/min・70kgf/cm ²)	-----	-----
	メーカ	東京計器(株)	-----	-----
置放	減速機	形式・規格 -----	ヘリカルウォーム減速機 HW-400 i=1/120	-----
	メーカ	-----	阪神動力機械(株)	-----
	制動機	-----	電動油圧押上ブレーキ 電磁ブレーキ	-----
	休止装置	手動ピン挿込式 (2組/門)	自動着脱フック吊式 (1組/門)	-----
	形式	-----	-----	製矩形断面全管路形 (1面ベルマウス形)
管	寸法	-----	-----	呑口 幅5.0m×高さ8.23m 吐口 幅5.0m×高さ5.0 m 全長 9.27m
	充水バルブ (主)	-----	-----	手動式スルースバルブ (200A)
	充水バルブ (副)	-----	-----	手動式スルースバルブ (200A)
	ホイス	10ton手動式 トロリーチェーンブロック 1台	3ton手動式 トロリーチェーンブロック 1台	-----
	点検操作台	主ゲート油圧シリンダ室	予備ゲート休止位置	-----
塗装仕様	階段・踊場	ゲート室	予備ゲート操作室 ～予備ゲート休止位置	-----
	扉体・戸当り	ポリウレタン樹脂系	塩化ゴム系	-----
	開閉装置	ポリウレタン樹脂系	塩化ゴム系	-----
	付属設備	ポリウレタン樹脂系	塩化ゴム系	-----
	放流管	-----	-----	ステンレスクラッド鋼の為なし

洪水放流設備仕様一覧表

設備の名称		常用洪水吐設備	
ゲートの名称		主ゲート	修理用ゲート
場所	水系名・河川名	木曽川水系・阿木川	
	地名	岐阜県恵那市東野字花無山地内	
製作据付会社名		㈱酒井鉄工所	
完成年月		昭和 62 年 11 月	
門数		2 門	扉体 1門分 (1.5m×6段)
扉体・戸当り	ゲート形式	ラジアルゲート	多段式角落しゲート
	純径間×有効高	8.2 m × 9.925 m	8.2 m × 9.0 m
	扉体半径	10.0 m	-----
	水密方式	前面3方ゴム水密	後面3方ゴム水密
	扉体敷高	EL 403.875	EL 403.500
開閉	開閉方式	1モータ1ドラム 背面ワイヤロープウインチ式	管理橋よりトラッククレーン (25t吊) による
	開閉速度	鉛直平均 0.3 m/min	-----
	揚程	8.9 m	-----
	操作方式	機側及び遠方	-----
装置	動力	常用 電動機 3φ 440V 5.5kW × 1台	-----
		予備 -----	-----
	動力源	常用 水力発電 (2600KVA) 3φ 440V 60Hz	-----
		予備 商用 3φ 440V 60Hz 予備発 (400KVA) 3φ 440V 60Hz	-----
	減速機	形式・規格 サイクロ減速機 HS-88 ベベルギヤ減速機 SB-224W	-----
	メーカー	住友重機械工業㈱ 阪神動力機械㈱	-----
置	制動機	電動油圧押上ブレーキ 電磁ブレーキ	-----
付属設備	ホイス ト	3ton手動式トロリーチェーンブロック 1台	修理用ゲート吊り金物 1基
	点検操作台	アンカレッジ連絡路 (EL 408) トラニオン部	修理用ゲート収納設備 1式
	階段・踊場	タラップ	-----
塗装仕様	扉体・戸当り	塩化ゴム系	エポキシ樹脂系
	開閉装置	塩化ゴム系	-----
	付属設備	塩化ゴム系	-----

洪水放流設備仕様一覧表

設備の名称		非常用洪水吐設備	
ゲートの名称		主ゲート	修理用ゲート
場所	水系名・河川名	木曽川水系・阿木川	
	地名	岐阜県恵那市東野字花無山地内	
製作据付会社名		(株)栗本鐵工所	
完成年月		昭和 63 年 1 月	
門数		2 門	常用洪水吐設備用を供用 (2列×3段)
扉体・戸当り	ゲート形式	ガーター形式フラップゲート	中間支柱 1門分
	純径間×有効高	18.0 m × 3.3 m	(18.0 m × 4.5 m)
	扉体半径	4.961 m	-----
	水密方式	前面3方ゴム水密	-----
	起立角度	水平軸に対して 50°	-----
	倒伏角度	水平軸に対して -10.019°	-----
	扉体敷高	EL 409.000	
	開閉方式	背面突上揺動式油圧シリンダ式	-----
	開閉速度	開 鉛直平均 0.3 m/min 閉 鉛直平均 0.15 m/min	-----
	揚程	3.3 m	-----
開閉装置	操作方式	機側及び遠方	-----
	動力	常用 電動機 3φ 440V 15.0kW × 2台	-----
	動力	予備 手動	-----
	動力源	常用 水力発電 (2600KVA) 3φ 440V 60Hz	-----
	動力源	予備 商用 3φ 440V 60Hz 予備発 (400KVA) 3φ 440V 60Hz	-----
	油圧	形式・規格 油圧ポンプ2台 (42.0l/min, 140kgf/cm ²)	-----
	油圧	メーカー 東京計器(株)	-----
	休止装置	手動ピン挿込式ロック装置 (2本/組)	-----
置付 附属 設備	ホイス	-----	-----
	点検操作台	-----	-----
	階段・踊場	タラップ (操作室～シリンダ室)	-----
塗装 仕様	扉体・戸当り	ポリウレタン樹脂系	-----
	開閉装置	ポリウレタン樹脂系	-----
	付属設備	ポリウレタン樹脂系	-----

低水管理用設備仕様一覧表

設備の名称		選択取水設備		
ゲートの名称		取水ゲート		
		上 段 扉	下 段 扉	取 水 蓋
場 所	水系名・河川名	木曽川水系・阿木川		
	地名	岐阜県恵那市東野字山本地内		
製作据付会社名		日本鋼管(株)		
完 成 年 月		昭和 63 年 12 月		
門 数		1 門		
扉 体 ・ 純 径 間 × 有 効 高	ゲート形式	鉛直直線形多段式ローラーゲート（下段扉保安ゲート内蔵）		
	純径間×有効高	5.0 m × 65.7 m（5段）		
戸 当 り	水 密 方 式	前面3方ゴム水密		
	扉 体 敷 高	EL 345.000	-----	-----
開 閉	開 閉 方 式	1モータ2ドラム ワイヤロープウインチ式	1モータ2ドラム ワイヤロープウインチ式	1モータ2ドラム ワイヤロープウインチ式
	開 閉 速 度	0.3 m/min	0.3 m/min	0.3 m/min
揚 程	揚 程	49.0 m	55.62 m	3.7 m（1.3～5.0m）
	操 作 方 式	機側及び機側自動及び遠方（自動）	機側及び機側自動	機側及び上段扉連動
動 力 源	常 用	電動機 3φ 440V 18.5kW × 1台	電動機 3φ 440V 18.5kW × 1台	電動機 3φ 440V 3.7kW × 1台
	予 備	-----	-----	-----
動 力 源	常 用	水力発電（2600KVA） 3φ 440V 60Hz		
	予 備	商用 3φ 440V 60Hz 予備発（400KVA） 3φ 440V 60Hz		
減 速 機	形 式 ・ 規 格	サイクロ減速機 HS-92-87（Ⅲ）	サイクロ減速機 HS-92-87（Ⅲ）	ウォーム減速機 WDRG-140-430 差動歯車装置 DFIG-90
	メーカ	住友重機械工業(株)	住友重機械工業(株)	阪神動力機械(株)
制 動 機	制 動 機	電動油圧押上ブレーキ 電磁ブレーキ	電動油圧押上ブレーキ 電磁ブレーキ	電磁ブレーキ
	休 止 装 置	手動ピン挿込式（上部）5組/門・（下部）5組/門		
放 流 管	形 式	-----	-----	-----
	寸 法	-----	-----	-----
充 水 バ ル ブ	充水バルブ（主）	-----	-----	-----
	充水バルブ（副）	-----	-----	-----
ホ イ ス ト	ホ イ ス ト	3ton手動トロリーチェーンブロック 2台		
	点 検 操 作 台	取外し戸当り部分（左右側）		
階 段 ・ 踊 場	階 段 ・ 踊 場	同 上		
	ス ク リ ー ン	パネル型固定スクリーン 上部1基・底部1基		
浮 棧 橋	浮 棧 橋	水位追従式浮棧橋 1基		
	扉 体 ・ 戸 当 り	扉体 タールエポキシ樹脂系・取外し戸当り部分 エポキシ樹脂系 ステンレス鋼の為なし		
開 閉 装 置	開 閉 装 置	フタル酸樹脂系	同 左	同 左
	付 属 設 備	エポキシ樹脂系	同 左	
放 流 管	放 流 管	-----	-----	-----

低水管理用設備仕様一覧表

設備の名称		選択取水設備	
ゲートの名称		制水ゲート	取水鉄管
場所	水系名・河川名	木曽川水系・阿木川	
	地名	岐阜県恵那市東野字山本地内	
製作据付会社名		日本鋼管㈱	
完成年月		昭和 63 年 12 月	
門数		1 門	1 条
扉体・戸当り	ゲート形式	高圧スライドゲート	-----
	純径間×有効高	2.7 m × 3.146 m	-----
	水密方式	後面4方ゴム水密	-----
	扉体敷高	EL 345.000	-----
開閉装置	開閉方式	1モータ2ドラムワイヤロープウインチ式	-----
	開閉速度	1.0 m/min	-----
	揚程	67.1 m	-----
	操作方式	機側	-----
	動力	常用	電動機 3φ 440V 5.5kW × 1台
		予備	-----
	動力源	常用	水力発電 (2600KVA) 3φ 440V 60Hz
		予備	商用 3φ 440V 60Hz 予備発 (400KVA) 3φ 440V 60Hz
	減速機	形式・規格	サイクロ減速機 HS-89-59 (Ⅱ)
		メーカー	住友重機械工業㈱
	制動機		電動油圧押上ブレーキ・電磁ブレーキ
	休止装置		自動着脱フック吊式 (1組/門)
放流管	形式	-----	鋼製円形断面 (1面ベルマウス形)
	寸法	-----	呑口 幅2.70m×高さ3.17m 吐口 φ2.70m 全長 61.130m
	充水バルブ (主)	充水ゲート内蔵 (φ 300 × 2基)	-----
	充水バルブ (副)	-----	-----
付属設備	ホイス ト	取水ゲートと併用	-----
	点検操作台	-----	-----
	階段・踊場	-----	-----
塗装仕様	扉体・戸当り	エポキシ樹脂系	-----
	開閉装置	フタル酸樹脂系	-----
	付属設備	-----	-----
放流管	-----		ステンレスクラッド鋼の為なし

低水管理用設備仕様一覧表

設備の名称		緊急放流設備	
ゲートの名称		主ゲート	副ゲート
場所	水系名・河川名	木曽川水系・阿木川	
	地名	岐阜県恵那市東野字山本地内	
製作据付会社名		(株)日立造船	
完成年月		平成元年 2 月	
門数		1 門	1 門
扉体・戸当り	ゲート形式	高圧スライドゲート	高圧スライドゲート
	純径間×有効高	1.25 m × 1.60 m	1.25 m × 1.60 m
開閉装置	水密方式	全周メタルタッチ（底部水密ゴム）	全周メタルタッチ
	扉体敷高	EL 318.339（管中心）	
開閉装置	開閉方式	油圧シリンダ式	油圧シリンダ式
	開閉速度	0.3 m/min	0.3 m/min
開閉装置	揚程	1.62 m	1.62 m
	操作方式	機側及び遠方	機側
開閉装置	動力源	電動機 3φ 440V 11kW × 2台	電動機 3φ 440V 11kW × 2台
	予備	手動	手動
開閉装置	動力源	水力発電（2600KVA） 3φ 440V 60Hz	水力発電（2600KVA） 3φ 440V 60Hz
	予備	商用 3φ 440V 60Hz	商用 3φ 440V 60Hz
開閉装置	油圧形式・規格	油圧ポンプ2台 (20.5l/min・140kgf/cm ²)	油圧ポンプ2台 (20.5l/min・140kgf/cm ²)
	メーカ	東京計器(株)	東京計器(株)
開閉装置	休止装置	手動休止装置	油圧自動脱着休止装置
	形式	-----	-----
開閉装置	寸法	-----	-----
	充水バルブ（主）	-----	電動式スルースバルブ（φ100）
開閉装置	充水バルブ（副）	-----	手動式スルースバルブ（φ100）
	ホイス ト	10ton吊り ホイス ト式天井クレーン（床上押釦操作） 1台	
開閉装置	点検操作台	-----	-----
	階段・踊場	-----	-----
開閉装置	扉体・戸当り	ステンレス製の為なし	ステンレス製の為なし
	開閉装置	エポキシ樹脂系	同 左
開閉装置	付属設備	-----	-----
	放流管	タールエポキシ樹脂系（流量計部）	-----

低水管理用設備仕様一覧表

設備の名称		利水放流設備	
ゲートの名称		主バルブ	副ゲート
場所	水系名・河川名	木曽川水系・阿木川	
	地名	岐阜県恵那市東野字山本地内	
製作据付会社名		(株)日立造船	
完成年月		平成元年 2 月	
門数		1 門	1 門
扉体・戸当り	ゲート形式	フィックスドコーンバルブ	リングホロワーゲート
	純径間×有効高	φ 600 mm	φ 600 mm
	水密方式	全周メタルタッチ	全周メタルタッチ
	扉体敷高	EL 320.900 (管中心)	
開閉装置	開閉方式	電動スピンドル式	油圧シリンダ式
	開閉速度	0.15 m/min	0.3 m/min
	揚程	ストローク 0.33 m	0.7 m
	操作方式	機側及び遠方及び遠方 (自動)	機側
	動力	常用 電動機 3 φ 440V 22kW × 1台	緊急放流副バルブと供用
	動力	予備 手動	緊急放流副バルブと供用
	油圧源	常用 水力発電 (2600KVA) 3 φ 440V 60Hz	
	油圧源	商用 3 φ 440V 60Hz	
	油圧源	予備発 (400KVA) 3 φ 440V 60Hz	
	減速機	形式・規格	緊急放流副バルブと供用
置放流管	減速機	メーカ	緊急放流副バルブと供用
	減速機	形式・規格	バルブコントロール LTKD-05
	減速機	メーカ	西部電機工業(株)
	制動機	電磁ブレーキ	
	休止装置		油圧自動脱着休止装置
	形式		
	寸法		
	充水バルブ (主)		電動式スルースバルブ (φ 100)
	充水バルブ (副)		手動式スルースバルブ (φ 100)
	ホイス ト	10ton吊り ホイス ト式天井クレーン (床上押釦操作) 1台	
付属設備	点検操作台		
	階段・踊場		
塗装	扉体・戸当り		
仕様	開閉装置	エポキシ樹脂系	同 左
	付属設備		
	放流管	タールエポキシ樹脂系 (流量計部)	

味噌川ダム機械設備仕様一覧表

- ・ 常用洪水吐き設備
- ・ 選択取水設備
- ・ 利水放流設備

常用洪水吐き設備仕様一覧表

設備の名称		常用洪水吐き設備		
ゲートの名称		主ゲート	予備ゲート	放流管
場所	水系名・河川名	木曽川水系・味噌川		
	地名	長野県木曽郡木祖村大字小木曽		
製作据付会社名		三井造船(株)		
完成年月		平成 2 年 12 月		
門数		1 門	1 門	1 条
扉体・戸当り	ゲート形式	摺動式高圧ラジアルゲート	高圧ローラゲート	-----
	寸法	吐出断面	水密幅×水密高	-----
		3.0 m × 3.2 m	5.2 m × 5.2 m	-----
	扉体半径	6.0 m	-----	-----
	水密方式	前面4方ゴム水密	後面4方ゴム水密	-----
	扉体敷高	EL 1101.800	-----	-----
	開閉方式	揺動式油圧シリンダ式	1M2D ワイヤロープウインチ式 (φ31.5 6*37 G種)	-----
	開閉速度	約 0.3 m/min	開 約 0.3 m/min 閉 約 0.6 m/min	-----
	揚程	3.25 m	21.9 m	-----
	操作方式	機側及び遠方	機 側	-----
開動装置	動力源	常用	電動機 3.7 kW × 2台	電動機 5.5 kW (4P/8P) × 1台
		予備	手動及び緊急油圧装置(可搬式)	手 動
	動力源	常用	商用 3φ 440V 60Hz	
		予備	予備発電設備 150 KVA×2台 (ガスタービン原動機)	
	油圧ユニット	油圧ポンプ×2台 (35.6 L/min・7 MPa)	-----	-----
	減速機	-----	サイクロ減速機(1/87)	-----
	制動機	-----	油圧押上ブレーキ	-----
	休止装置	手動着脱フック吊式(1組/門)	手動着脱フック吊式(2組/門)	-----
	形式	鋼製円形断面全管路型		
	寸法	呑口部(径) 4.94 m、中間部(径) 3.80 m、吐出部(幅×高さ) 3.0 m×3.2 m、全長 49.0 m		
管	充水バルブ(主)	電動式スルースバルブ(250A)		
	充水バルブ(副)	手動式スルースバルブ(250A)		
付属設備	ホイスト	5t吊 ギヤードトロリー式 手動チェーンブロック×1台	5t吊 ギヤードトロリー式 手動チェーンブロック×1台	-----
	可動階段	-----	電動昇降式 アルミニウム製	-----
凍結防止装置		鋼管発熱方式(水密部)	鋼管発熱方式(水密部) 圧力気泡式(ゲート全面)	-----
塗装仕様	扉体・戸当り	ジンクリッチプライマ+エポキシ樹脂系+フッ素樹脂系	ジンクリッチプライマ+エポキシ樹脂系+ポリウレタン樹脂系	-----
	開閉装置	エッチングプライマ+鉛丹錆止め+エポキシ樹脂系+フッ素樹脂系	エッチングプライマ+鉛丹錆止め+フタル酸樹脂系	-----
	付属設備	エッチングプライマ+鉛丹錆止め+フタル酸樹脂系	エッチングプライマ+鉛丹錆止め+フタル酸樹脂系	-----

選 択 取 水 設 備 仕 様 一 覧 表

設 備 の 名 称		選 択 取 水 設 備			
ゲ ー ト の 名 称		表 層 取 水 ゲ ー ト	底 部 取 水 ゲ ー ト	制 水 ゲ ー ト	
場 所	水 系 名 ・ 河 川 名	木 曽 川 水 系 ・ 味 噌 川			
	地 名	長 野 県 木 曽 郡 木 祖 村 大 字 小 木 曽			
製 作 据 付 会 社 名		(株)丸 島 ア ク ア シ ス テ ム			
完 成 年 月		平 成 5 年 9 月			
門 数		1 門 (上 段 扉、下 段 扉)	1 門	1 門	
扉 体 ・ 戸 当 り	ゲ ー ト 形 式	鉛 直 直 線 多 段 式 ロ ー ラ ー ゲ ー ト	ロー ー ラ ー ゲ ー ト (保 安 ゲ ー ト 内 蔵)	高 圧 ス ラ イ ド ゲ ー ト (充 水 バ ル ブ 内 蔵)	
	寸 法	純 径 間 × 有 効 高 5.0 m × 45.5 m	純 径 間 × 有 効 高 4.0 m × 5.0 m	水 密 幅 × 水 密 高 4.4 m × 4.9 m	
	水 密 方 式	前 面 3 方 及 び 扉 間 ゴ ム 水 密	前 面 4 方 ゴ ム 水 密	後 面 4 方 ゴ ム 水 密	
	扉 体 敷 高	-----	EL 1041.500	EL 1041.500	
開 閉 装 置	開 閉 方 式	1M2D ワ イ ヤ ロ ー プ ウ イ ン チ 式 (No.1 : φ 40 6*WS (36) IWRC G種) (No.4 : SUS φ 40 6*WS (36) SM種)	1M2D ワ イ ヤ ロ ー プ ウ イ ン チ 式 (SUS φ 31.5 6*WS (36) SM種)	1M2D ワ イ ヤ ロ ー プ ウ イ ン チ 式 (φ 40 6*37 G種)	
	開 閉 速 度	0.3 m/min	1.0 m/min	1.0 m/min	
	揚 程	62.8 m	82.6 m	82.5 m	
	操 作 方 式	機 側 ・ 遠 方 及 び 自 動 操 作	機 側 及 び 遠 方	機 側	
	動 力	常 用	電 動 機 11 kW×1台	電 動 機 7.5 kW×1台	電 動 機 11 kW×1台
		予 備	-----	-----	-----
	動 力 源	常 用	商 用 3 φ 440 V 60 Hz		
		予 備	予 備 発 電 設 備 150 KVA×2台 (ガ ス タ ー ビ ン 原 動 機)		
	減 速 機	ヘ リ カ ル 減 速 機 (i=1/804.9)	ヘ リ カ ル 減 速 機 (i=1/401.5)	ヘ リ カ ル 減 速 機 (i=1/629.8)	
	制 動 機	油 圧 押 上 プ レ ー キ	油 圧 押 上 プ レ ー キ	油 圧 押 上 プ レ ー キ	
置 止 装 置	手 動 着 脱 フ ッ ク 吊 式 (1組 / 門)				
放 流 管	形 式	塔 内 内 張 管 (鋼 製 角 形 断 面)	低 水 放 流 管 (鋼 製 円 形 断 面)	-----	
	寸 法	幅 5.0 m、奥 行 き 8.0 m、 高 さ 6.0 m	吞 口 部 (幅 × 高 さ) 4.0m × 4.695m 吐 出 部 (径) φ 4.0 m、全 長 7.0 m	-----	
充 水 バ ル ブ		-----	-----	φ 400×2台	
保 安 ゲ ー ト		-----	2.85 m×2.65 m	-----	
付 属 設 備	ホ イ ス ト	5t吊 ギ ャ ー ド ト ロ リ ー 式 手 動 チ ェ ー ン ブ ロ ッ ク ×1台	5t吊 ギ ャ ー ド ト ロ リ ー 式 手 動 チ ェ ー ン ブ ロ ッ ク ×1台		
	点 検 台	可 倒 式 点 検 架 台 (手 動 巻 取 り 式) 1式			
	ス ク リ ー ン	パ ネ ル 型 固 定 ス ク リ ー ン 幅 5.0 m、高 さ 54.0 m	パ ネ ル 型 固 定 ス ク リ ー ン 幅 4.0 m、高 さ 15.5 m	-----	
	網 場	水 位 追 従 式 1基 (ス ク リ ー ン 前 面)	-----	-----	
	網 場 吊 上 装 置	7.5t吊 電 動 チ ェ ー ン ブ ロ ッ ク ×2台	-----	-----	
	凍 結 防 止 装 置	圧 力 気 泡 式 ×2台			
塗 装 仕 様	扉 体 ・ 戸 当 り	-----	-----	ジ ン ク リ ッ チ プ ラ イ マ + エ ポ キ シ 樹 脂 系	
	開 閉 装 置	エ ッ チ ン グ プ ラ イ マ + 鉛 丹 錆 止 め + フ タ ル 酸 樹 脂 系			
	付 属 設 備	エ ッ チ ン グ プ ラ イ マ + 鉛 丹 錆 止 め + フ タ ル 酸 樹 脂 系			

利水放流設備仕様一覧表

設 備 の 名 称		利水放流設備				
ゲ ー ト の 名 称		大口径主バルブ	大口径副ゲート	小口径主バルブ	小口径副ゲート	
場 所	水系名・河川名	木曽川水系・味噌川				
	地 名	長野県木曽郡木祖村大字小木曽				
製 作 据 付 会 社 名		丸誠重工業(株)				
完 成 年 月		平成 5 年 6 月				
門 数		1 門	1 門	1 門	1 門	
扉 体 ・ 戸 当 り	ゲ ー ト 形 式	フィックスドコーンバルブ	リングホロワーゲート	フィックスドコーンバルブ	リングホロワーゲート	
	純 径 間 × 有 効 高	φ 1,700 mm		φ 600 mm		
	水 密 方 式	円周金属水密	後面円周金属水密	円周金属水密	後面円周金属水密	
	扉 体 敷 高	EL 1011.664(管中心)		EL 1,013.364(管中心)		
開 閉 装 置	開 閉 方 式	電動スピンドル式	油圧シリンダ式	電動スピンドル式	油圧シリンダ式	
	開 閉 速 度	6.2 cm/min	0.3 m/min	5.5 cm/min	0.3 m/min	
	操 作 方 式	機側及び遠方	機側	機側・遠方及び一部自動操作	機側	
	動 力	常用	電動機 5.5 kW × 1台	電動機 30 kW × 2台 (大・小口径供用)	電動機 1.5 kW × 1台	
	予 備	手 動	手動(大・小口径供用)	手 動	電動機 30 kW × 2台 (大・小口径供用)	
	動 力	常用	商用 3φ 440 V 60 Hz			
	予 備	予備発電設備 150 KVA×2台(ガスタービン原動機)				
	外 部 接 続	可搬式発電機接続用 外部電源切替装置	-----	可搬式発電機接続用 外部電源切替装置	-----	
	油 圧 ユ ニ ッ ト	-----	油圧ポンプ×2台 (80 L/min・14 MPa) (大・小口径供用)	-----	油圧ポンプ×2台 (80 L/min・14 MPa) (大・小口径供用)	
	減 速 機	ウォームギア+ベベルギア	-----	ウォームギア+ベベルギア	-----	
制 動 機	電磁ブレーキ	-----	電磁ブレーキ	-----		
休 止 装 置	-----	油圧自動脱着休止装置	-----	油圧自動脱着休止装置		
導 水 管 付 属 設 備	形 式	鋼製円形断面全管路型		鋼製円形断面全管路型		
	寸 法	(径)1,700 mm×全長70,360 mm		(径)600 mm×全長74,500 mm		
	充水バルブ(主)	電動式スルースバルブ(φ 200)		電動式スルースバルブ(φ 100)		
	充水バルブ(副)	手動式スルースバルブ(φ 200)		手動式スルースバルブ(φ 100)		
塗 装 仕 様	空 気 弁	φ 450 mm		φ 150 mm		
	流 量 計	φ 1,700 mm 超音波流量計(2測線方式)		φ 600 mm 超音波流量計(2測線方式)		
	ホ イ ス ト	10t吊 ギヤードトロリー式 手動チェーンブロック×1台				
	排 水 装 置	手動式スルースバルブ(φ 200)×2台				
	バルブ非埋設部	エッチングプライマ+鉛丹錆止め+フタル酸樹脂系				
	開 閉 装 置	ジンクリッチプライマ+エポキシ樹脂系				
	付 属 設 備	エッチングプライマ+鉛丹錆止め+フタル酸樹脂系				
導水管非埋設部 及 び フ ー ド	ジンクリッチプライマ+エポキシ樹脂系					

岩屋ダム機械設備仕様一覧表

- ・ 洪水吐設備
- ・ 利水放流設備

洪水吐設備仕様一覧表

設備名称		洪水吐設備
ゲートの名称		洪水吐ゲート
場	水系名・河川名	木曽川水系・馬瀬川
所	地名	岐阜県下呂市金山町卯野原地内
完成年月		昭和51年3月
門数		2門
扉体・戸当り	ゲート形式	鋼製ラジアルゲート
	純径間×有効高	10.9m×18.312m
	水密方式	前面3方ゴム水密
開閉装置	開閉方式	1M2Dワイヤロープ前面巻取式
	開閉速度	通常 0.3m/min 予備動力 0.01m/min
	揚程	16.5m
	操作方式	機側及び遠方操作
	動力	常用 電動機 440V, 60Hz, 13KW, 6P, 1,160rpm
		予備 可搬式エンジン UHP-6.4W-AM型 可搬式電動機 UDP-3型
	減速機	サイクロ減速機 CHHS-6245-59 減速比1/59
	制動機	油圧押し上げ式ブレーキ BMS5-1825UPST
	付属設備	梯子、手摺

利水放流設備仕様一覧表

設備名称		利水放流設備	
ゲートの名称		放流管ゲート	
場	水系名・河川名	木曽川水系・馬瀬川	
所	地名	岐阜県下呂市金山町卯野原地内	
完成年月		昭和51年3月	
門数		各1門	
扉体・戸当り	ゲート形式	(主) ジェットフローゲート	(副) リングホロワゲート
	口径	φ 1,860	φ 1,860
	水密方式	前面水密	後面水密
開閉装置	開閉方式	油圧シリンダー式	油圧シリンダー式
	開閉速度	0.2m/min	0.2m/min
	揚程	2.06m	2.05m
	操作方式	遠方操作及び機側操作	機側操作
	動力	電動機 11kw×2台, 油圧ポンプ×2台 吐出量 27.0ℓ/min, 圧力14Mpa	
附属設備	充水バルブ	電動スルースバルブ 1.96Mpa×1台, 手動スルースバルブ 1.96Mpa×1台	
	排気バルブ	手動スルースバルブ×1台	
	ドレンバルブ	電動スルースバルブ 1.96Mpa×1台, 手動スルースバルブ 1.96Mpa×1台	

災害等における木曽川上流ダム総合管理所機械設備の応急対策業務に関する協定書

(趣旨)

第1条 この協定書は、独立行政法人水資源機構木曽川上流ダム総合管理所で管理する機械設備において、地震・風水害その他による災害又は不測の事故、故障の発生並びに災害の発生のおそれがある場合（以下「災害等」という。）に独立行政法人水資源機構木曽川上流ダム総合管理所長（以下「甲」という。）が実施する応急対策業務に関し、これに必要な機械電気技術者、資機材並びに必要な機器類（以下「技術者等」という。）の提供について、株式会社〇〇〇〇（以下「乙」という。）に協力要請する際の事項について定めるものである。

(協力事項の発動)

第2条 この協定に定める災害等の協力事項は、原則として甲が乙に対して要請をおこなった時をもって発動する。

2 乙は、本協定締結後、緊急連絡先及びダムまでの派遣に要する所要時間をすみやかに通知するものとする。なお、その内容を変更する場合は、その都度通知するものとする。

(対象設備)

第3条 応急対策業務の対象設備は、次のとおりとする。

- ・ 〇〇ダム 〇〇〇〇設備
- ・ 〇〇ダム 〇〇〇〇設備

(業務の要請)

第4条 甲は、災害等の実状に応じて、乙に対し業務内容、日時、場所を指定して技術者等の提供を要請するものとする。

2 甲は、乙に対し前項の要請をおこなうときは、文書によりこれをおこなうものとする。

3 甲は、災害等において前項の規定によりがたいときは、乙に対し口頭による要請ができるものとし、後日文書により整理するものとする。

4 乙は、甲から前三項の規定により要請があった場合には、特別の理由がない限り、甲に対して技術者等の提供の協力をおこなうものとする。

(費用負担等)

第5条 第4条の規定により乙が使用した技術者等の提供に要する費用は甲が負担する。

2 甲は、第4条の規定による要請後、乙と遅延なく請負契約を締結するものとする。

3 前一項に規定する費用は、応急対策着手後、施工内容が確定した時点で設計図書等に基づき、甲乙協議して決定するものとする。

(損害の負担)

第6条 業務の実施に伴い、甲及び乙の責に帰さない事由により、第三者に損害を及ぼした場合又は技術者等に損害が生じた場合には、乙は、その事実を発生後遅延なく、その状況を書面により甲に報告し、その処置について協議して定めるものとする。

(協議)

第7条 この協定に定めていない事項、又は本協定に疑義が生じた場合には、甲乙協議して定めるものとする。

(協定期間)

第8条 この協定の適用される期間は、協定締結の翌日から令和9年3月31日までとする。

ただし、期間の満了する日の30日前までに、甲又は乙から相手方に対し、この協定の変更、又は終了する旨の意思表示がない場合は、協定期間は引き続き1年間延長するものとし、以後も同様とする。

附 則

この協定は、令和○年○月○日から適用する。

この協定の成立を証するため、本書2通を作成し、甲、乙記名押印のうえ、各1通を保有する。

令和○年○月○日

甲 独立行政法人水資源機構木曽川上流ダム総合管理所
所 長 中野 春男

乙 株式会社○○○○
代表取締役 ○○ ○○

令和8年 月 日

独立行政法人水資源機構

木曽川上流ダム総合管理所長 中野 春男 殿

住 所

会 社 名

代表者氏名

印

緊急連絡先及びダムまでの派遣に要する所要時間について

標記について、「災害等における木曽川上流ダム総合管理所機械設備の応急対策業務に関する協定書」第2条第2項に基づき、通知します。

緊急連絡先	1. ○○支店 〇〇〇－〇〇〇－〇〇〇〇（会社） 2. ○○支店 営業担当 ○○ ○○ 〇〇〇－〇〇〇〇－〇〇〇〇（携帯） 3. ○○支店 設計担当 ○○ ○○ 〇〇〇－〇〇〇〇－〇〇〇〇（携帯） 4. ○○支店 工事担当 ○○ ○○ 〇〇〇－〇〇〇〇－〇〇〇〇（携帯）
○○ダムまでの派遣に 要する所要時間	1. ○○支店 住 所 ○○県○○市○○町○○ 所要時間 ○時間 2. ○○工場 住 所 ○○県○○市○○町○○ 所要時間 ○時間

※○○ダムまでの派遣に要する所要時間は目安である。